

進行再発子宮頸癌に対するペムブロリズマブ併用化学療法の安全性・有効性の後方視的検討

1. 研究の対象

当院で2022年4月から2024年3月までの間に、進行再発子宮頸癌に対するペムブロリズマブ併用化学療法を受けた患者さん

2. 研究目的・方法

進行再発子宮頸癌に対する化学療法にペムブロリズマブを追加した治療法の上乗せ効果を後方視的に検討することが今回の研究の目的です。

全体で45例の症例を集積し、既存情報を用いた後方視的研究を計画しています。年齢・BMI・合併症背景・放射線治療情報・腫瘍情報（Stage・組織型など）・再発の有無と再発治療の情報・予後情報を抽出します。

研究期間:総長の研究実施許可日～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:病歴、治療歴、手術関連因子、病理組織結果、副作用などの発生状況、生存や再発の有無、カルテ番号 等

利用を開始する予定日:2025年2月

4. 研究組織

大阪国際がんセンター 北井 美穂

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

大阪国際がんセンター婦人科

研究責任者:北井美穂

大阪市中央区大手前3丁目1番69号

06-6945-1181